



列席された関係者・町民のみなさん



馬門熊野神社権現舞によるアトラクション



功労者を代表し、謝辞を述べる奥寺幸雄さん



黒木庸子さんが町民歌を斉唱



町への思いを発表する野中生貝塚尚俊君



亀田町長あいさつ

節目の瞬間、新たな歴史を切り開く

- 一、私たちは烏帽子岳のような誇り高い文化と教育の町をつくります。
- 一、私たちは、野辺地川のような清い心と美しい町をまもります。
- 一、私たちは、十符ヶ浦のような大きい望みとゆたかな町をめざします。
- 一、私たちは、愛宕山のような温かい福祉と健康な町をきずきます。
- 一、私たちは、人の和を大切にし活力のみなざる町づくりをすすめます。

(昭和54年8月28日制定)

野辺地町民憲章  
私たちの町は、恵まれた自然と先人より受けついでた文化の香りのたかい町です。私たちは、心をあわせて「真実と友愛のあるふるく住みよい町」をつくるために、この憲章を定めます。

## 野辺地町町民憲章

## 町の人口

	19年9月1日現在	前月比	前年同月比
	15,471	(-) 12	(-) 252
男	7,313	(-) 1	(-) 137
女	8,158	(-) 11	(-) 115
世帯数	6,482	(-) 6	(+) 24

<http://www.net.pref.aomori.jp/noheji/>

町では、8月28日(火)町立体育館において、町制施行110周年記念式典を開催しました。式典には、町関係者や町民ら約300人が出席し、町勢発展へ誓いを新たにしました。